

春ア力新聞

2023年 4月号

◆ 今月のご挨拶 ◆

新しい年度が始まりました。皆さんは、今年はどうな一年にしたいですか？私たちは今年も、通っている生徒たちが自分に自信を持ち、自ら進んで勉強に取り組む人間に成長できるよう、精一杯お手伝いをさせていただきます。今年度もよろしく願いいたします。

◆ 季節講習の意義～春期講習編～ ◆

今年の春期講習も無事に終わりました。受講してくれた皆さん、どうもありがとうございました。

さて、春日部アカデミーの春期講習は「徹底的な復習」と「新学年の予習」の二本柱で行っています。

復習に、あえて「徹底的」と書いたのには理由があります。一度学習した部分、特に「基礎」の部分を完全に身につけておくことが、その後の学習や受験において大変重要だからです。完全に身につけるといえるのは、どのような状況であってもその問題が出された時に即座に正解ができる状態です。そのためには、ミスした問題は必ず解き直すこと。そして、一度正解しても安心せず、何回か同じ問題を解くこと。これらを、時間をかけてしっかりと行っていく必要があります。春日部アカデミーでは、春期講習に限らず夏期講習や冬期講習でもこれを重点的に行っていきます。それにより、その後の勉強が楽になり、新しい内容の予習もスムーズに進められます。

「勉強が楽しい」と思いながら自信を持って進められるよう、これからも一緒に頑張っていきましょう！

◆ 英検合格（二次）おめでとう！ ～ 次回に向けて検定対策スタート ◆

2月26日に二次試験が行われた英検（3級以上）に合格の皆さん、おめでとうございます！春日部アカデミーの生徒たちも頑張ってくれて、対策講座を受講してくれた生徒は全員合格でした。おめでとう！

既に次の英検の受付も始まっています。対策講座もスタートしました。1つ上の級の合格を目指し、一緒に頑張っていきましょう。私たちも全力で皆さんの合格のお手伝いをします。

合格おめでとう！

新中1 S. S. さん（英検3級）

新中2 F. H. さん（英検3級）

新中3 H. K. 君（英検3級）

新中3 F. A. 君（英検3級）

◆ 高校入試説明会 ◆

保護者様を対象に「高校入試説明会」を開催いたします。埼玉県の高校入試のしくみを、わかりやすくご説明します。入試に関する疑問点、不安や悩みなどが解決できると思いますので、ぜひご参加ください。

塾外生の方のご参加も可能ですので、ふるってご参加ください。

（詳細） → <http://www.k-acdm.com/setsumeikai2023.html>

【今月のテーマ：親は、子どもの「結果」以上に「プロセス」に注目しましょう】

学年の変わり目の時期です。保護者の皆様は、子どもがもってきた通知表を見て、子どもにどうコメントをしましたか？通知表の評価が良ければ子どもは嬉しいし、悪ければ悲しいものです。通知表で一喜一憂するのが子どもたちです（表面的には気にしていないように見えるけれども）、子どもと同じようにお母様やお父様も一喜一憂されたのではないのでしょうか。

しかし、一喜一憂しているだけではしかたありません。親として子どもの通知表を見ながら、何をどう語るか、ここが一番大切なことです。良い評価も悪い評価も、学校の先生の評価を噛み砕いて話し、お母様やお父様の評価も学校の先生とは別に伝え、子どもを全体的に評価してみてください。その時に、この通知表をもらうということの意味を、人生のたとえ話として語ってみてください。

母親：中1の最後の通知表は、どうだったの？

息子：別に、こんなものでしょ。

母親：英語の成績が上がってるじゃない。

息子：たまたまね。

母親：そんなことないでしょう。あなたは、英語、頑張ってたと私は思うけど？

息子：そうかな。ちょっと勉強しただけだよ。

母親：あなたが頑張ったことを、先生もちゃんと見ていたのよ。

それに、先生のコメントにも良いことが書いてあるじゃない。

あなた、みんなと協力してクラス発表をやったのね。

息子：みんな協力してたから、俺だけじゃないよ。

母親：あなたは小さい頃から、みんなと協力して何かをするのが好きだったよね。

私は、そういうあなたの姿勢がとても良いと思う。

この通知表を見て、私は、あなたが自分の義務を果たしているのを感じたかな。

中学生の責任や義務って、大人になる前に学校の勉強にしっかり取り組むことでしょ？

この通知表は、学校の先生からのそういうメッセージを感じるのよね。

通知表を見ながら、こんな会話をしてみてください。成績だけにこだわらずに、良い点や悪い点を具体的に確認して、次の学年の生活目標を決めても良いですし、子どもに対する親の評価を伝えても良いと思います。

成績だけに関心を示すのではなく、子どもの生活や行動に関心を示しながら、通知表と一緒に見てあげてください。

『子どもの「結果」以上に「プロセス」に注目しましょう。』

コラム ☆ 塾長のちょっと一言 ☆

【今月のテーマ：英検取得のおすすめスケジュール】

今月は、英検取得のおすすめのスケジュール、つまり、いつ頃までに何級を取っておけば良いかについて書いていこうと思います。

まず前提として、春日部アカデミーでは「中学卒業時点で英検準2級合格」を目標としています。中にはこれよりも上の級を目指させる塾さんもありますが、いわゆる普通の、小学5年生から学校で本格的な英語学習を始めた子たちにとっては、準2級が妥当と言えます。これより上の級になると文章の内容やそこに出てくる単語のレベルが上がり、英語以外の知識も多く必要になってくるからです。2級以上はむしろ、高校で幅広い知識を身につけた段階で挑戦した方が良いと私は考えています。

では、「中学卒業時点で英検準2級合格」を達成するためには、どの時点で何級を取っておけばよいのでしょうか。それは、結論から言うと以下ようになります。(ちなみに英検は、一般的なタイプのものは年に3回行われます(6月、10月、1月)。その他に「CBT」と呼ばれるタイプのものもあり、こちらは回数がもっと多いのですが、受験できる会場が限られているのと受験料が一般的なタイプより高いので、ここでは省いて考えます。)

1. 中1の第2回(10月)までに → 5級
2. 中2の第1回(6月)までに → 4級
3. 中2の第3回(1月)までに → 3級
4. 中3の第2回(10月)までに → 準2級

中3の第3回は高校受験の時期と重なるので英検は事実上受けられないことと、そして、もし1回目でも不合格になったとしてももう一度チャンスを設けて余裕を持たせておくことをふまえて考えると、このようなスケジュールになります。もちろんこれは理想的なものですが、これを軸にして考えると「自分はどのタイミングで何級にチャレンジしようか」ということが具体的に見えてくるとと思います。

特に小学生から春日部アカデミーで英語を学習しているお子さんは、ぜひこのスケジュールで進んでほしいと思います。授業カリキュラムもこの通りに進められるように考えて組んでいます。中3での準2級を足掛かりにして、高校で2級、そして準1級にチャレンジしていきましょう。

最後に重要なことを一つ。英検は歴史も長く、問題もとても良く出来ています。また、「実用英語『技能』検定」という名前が示している通り、単に知識を問うだけでなく、それをちゃんと使えるかどうかという点も重視した問題になってます。高校や大学の入試問題を見ても、英検を意識して作られてると感じられる箇所が少なくありません。

そのため、英検は単に受験に有利な資格として活用するだけでなく、現時点での英語力を測るバロメーターとしてもぜひ活用してほしいと思います。定期テストや北辰テストもありますが、英語に特化してこれだけ長く日本に根付いている英検も、「英語の能力の現在地」を知るためにぜひ大いに活用してほしいと思います。私たちもそのためのお手伝いを全力で行わせていただきます。

今月の MVP

毎月、頑張りが特に目立った生徒を「MVP」として表彰します。今月の MVP は、

新中3の S. Y. 君 です！

最近の S.Y.君の頑張りは素晴らしいです。テキストで一度学習したページを二度三度と繰り返し、宿題でも、ミスした問題を正解するまで何度も繰り返しています。これが功を奏して学年末テストの英語では20点近くもアップしました。中3になっても成長を止めずに頑張ってください。

○ 先月のブログ記事 ○

いつもブログをお読みいただき、ありがとうございます。先月のブログをまとめましたので、読んでいない記事がありましたらぜひお読みください。

- ・ (3/4 掲載) 合格発表 (2023 年度入試) <https://k-acdm.jp/entry/20230304>
- ・ (3/8 掲載) 英語のスピーキングテスト <https://k-acdm.jp/entry/20230308>

[公式ブログ (春日部アカデミー通信) QR コード] →



○ 4月・5月の行事予定 ○

- ・ 3月中旬～ 検定対策講座スタート
- ・ 4月中旬～ 1学期中間テスト対策 (スプリント)
- ・ 4/16 (日)、4/18 (火)、4/20 (木)、4/22 (土) 高校入試説明会
- ・ 4/30 (日) 北辰テスト (中3生)
- ・ 5/1 (月)～5/5 (金) GW による休校
- ・ 5月中の土日 (日程未定) 1学期中間テスト対策勉強会